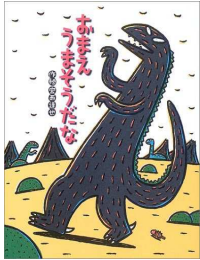



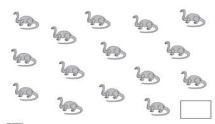
5歳児クラス 4月 第3回 「おまえうまそうだな」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> 恐竜の名前の場面は少しテンポをゆっくりしてはつきりとわかりやすく読む。 恐竜の特徴を感じとれるように擬音や声のトーンなどを変えて読み方の工夫をする。 	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 	
導入	<ul style="list-style-type: none"> ドッシン・ドッシン「ガオーオレさまが誰だか知ってるか？」 「ティラノサウルスだぞ、おまえらうまそうだな」等でシアタータイムに繋げる 	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> 絵本を持って登場 会話をする 	

がくしゅうタイム

活動①	ねらい	ことば	恐竜に気持ちや特徴を言葉に表すことができる。	
設問		映像(絵本)を見ながら、登場した恐竜の名前や気持ち・特徴を話しましょう		
つなぎ		「アンキロサウルスの赤ちゃん、本当のお父さんとお母さんに会えたね」		教材
活動内容		<ul style="list-style-type: none"> 映像(絵本)を見ながら、それぞれのページを見ながら、話し合う 恐竜の名前をみんなで声に出し読む ティラノザウルスの思い、アンキロサウルスの気持ちやそれぞれの特徴などを子ども達は自分で考えたことや、思ったことを発言する 		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット)
				保育士の役割
				<ul style="list-style-type: none"> 言葉が出ない子のフォロー
活動②	ねらい	数	左上から順番に1つずつ数えることができる。	
設問		恐竜の数を数えて、数字を書きましょう		
つなぎ		保「ドッシン・ドッシンおまえうまそうだな」と、プリント登場		教材
活動内容		<ul style="list-style-type: none"> 講：「恐竜が沢山いるね。全部で何匹いるかわかるかな？」 「よし皆で数えてみよう」差し指を出して数える見本行動。 あちこち数える、ではきちんとかぞえられないので左上から順番に数えることを伝える プリントを配布し始める、数えられたら、左下の口に数字を書く 全員が出来たら答え合わせをして、花丸・ハンコで賞賛する 		
				P1
				★鉛筆
				保育士の役割
				<ul style="list-style-type: none"> プリント提示 プリント・鉛筆配 数えられない子のフォロー 花丸・賞賛をする

活動③		ねらい	巧緻性	指先を使い、10本以上のクリップをつける	
設問	クリップを背中につけて、強くてかっこいい恐竜にしましょう。				
つき	講「恐竜のプレゼントがあるよ」				教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 保：「ドッシン・ドッシンおまえうなそうだな」と、クリップ付ききょうりゅうカード（先生用）登場 講：「みんなの分もあるよ」クリップのついていないつるつるの恐竜を提示。クリップがついていた方が恐竜らしいことを伝え、クリップのつけ方の見本を見せる。 講：「クリップがんばる人！」等で、子ども達に手を挙げさせるなど、意欲を高めてから配布し始める クリップはお皿にあらかじめ10個入れておく、早くできた子から増やす 早く出来てしまった子は、色を塗る活動を入れても良い。 ※クリップをつける見本では大きいクリップを使用する。全員が見えるように配慮				きょうりゅうカード クリップ（1人20個） 先生用 きょうりゅうカード クリップ（大） お皿
					保育士の役割
				<ul style="list-style-type: none"> 先生用きょうりゅうカード登場 きょうりゅうカード登場 カードクリップ配布 クリップつけのフォロー 	

数子ヤレ		ねらい			教材
設問					
活動内容	※5月からスタート				保育士の役割